

「主な取組」検証票

| | | | | |
|--------------|---|-----------------|-----|--|
| 施策展開 | 2-(4)-ア | 安全・安心に暮らせる地域づくり | | |
| 施策 | ③交通安全対策の推進 | | | |
| (施策の小項目) | ○飲酒運転根絶に向けた社会づくり | | | |
| 主な取組 | 交通安全対策・飲酒運転根絶対策事業 | 実施計画 記載頁 | 128 | |
| 対応する 主な課題 | ○交通死亡事故に占める飲酒絡みの死亡事故の割合が全国ワースト2位(23年)、人身事故に占める飲酒絡みの事故の割合が全国ワースト1位(23年現在、22年連続)であるなど極めて深刻な状況にある。 | | | |

1 取組の概要(Plan)

| | | | | | | | |
|-------|--|----|----|----|----|-----|------|
| 取組内容 | 道路における交通の安全と円滑を確保するため、「沖縄県飲酒運転根絶条例」を踏まえた飲酒運転根絶に向けた県民意識の高揚、事業所、飲食店、各地区飲酒運転根絶連絡協議会等との連携、参加体験型の交通安全教育、広報啓発活動等の各種飲酒運転根絶対策の推進、飲酒運転取締りの強化、飲酒運転取締り用資機材の整備に取り組む。 | | | | | | |
| 年度別計画 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29～ | 実施主体 |
| | 「沖縄県飲酒運転根絶条例」に基づく県民意識の高揚 | | | | | → | 県 |
| | 飲酒運転取締りの強化 | | | | | | |
| 担当部課 | 警察本部交通部交通企画課、交通指導課 | | | | | | |

2 取組の状況(Do)

(1) 取組の推進状況

(単位:千円)

| 平成26年度実績 | | | | |
|----------------------|-------------------|------------------|---|------|
| 事業名 | 予算 | 決算見込 | 活動内容 | 主な財源 |
| ①交通安全対策費 ②交通指導取締費 | ①18,020 ②6,786 | ①1,366 ②6,192 | <ul style="list-style-type: none"> ■各種飲酒運転根絶対策 <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒運転根絶県民大会の開催(10月) ・「飲酒運転の根絶運動の日」の取組(毎月1日) ・飲酒運転実態(事故、検挙)の公表(3か月毎) ・飲酒運転根絶社員教育リーダー養成講座の開催(12月) ・飲酒疑似体験ゴーグル活用、自動車学校等と連携した参加、体験、実践型飲酒運転根絶教育の推進 ・飲酒運転根絶に関する覚書の締結(6月～H27.3月、沖縄県トラック協会・沖縄県軽自動車協会・沖縄県中古自動車販売協会・沖縄県ハイヤー・タクシー協会・沖縄県指定自動車学校協会・沖縄県飲食業生活衛生同業組合・沖縄県社交飲食業生活衛生同業組合・沖縄県ホテル旅館生活衛生同業組合 ・沖縄県経営者協会)計9協会等 ■飲酒運転取締り体制の強化 ■アルコール測定機器の整備 ■飲酒運転取締り資機材の整備及び保守 | 県単等 |
| 活動指標名 | | | 計画値 | 実績値 |
| — | | | — | — |

様式1(主な取組)

| 推進状況 | 推進状況の判定根拠及び平成26年度取組の効果 |
|------|--|
| 順調 | 各種交通事故抑止対策を推進、飲酒運転取締り及び交通事故に直結する違反の取締りを強化した結果、交通人身事故は6,242件(前年比-422件)と減少、交通事故死者数も36人(前年比-16人)と減少し、飲酒絡みの人身事故は117件と前年に比べ17件減少、死亡事故も9件で1件減少する等一定の効果が現われている。 |

(2) 今年度の活動計画

(単位:千円)

| 平成27年度計画 | | | |
|----------------------|-------------------|--|------|
| 事業名 | 当初予算 | 活動内容 | 主な財源 |
| ①交通安全対策費 ②交通指導取締費 | ①14,413 ②4,815 | <ul style="list-style-type: none"> ■各種飲酒運転根絶対策 <ul style="list-style-type: none"> ・「沖縄県飲酒運転根絶条例」を踏まえた飲酒運転根絶に向けた県民意識の高揚 ・事業所、飲食店、各地区飲酒運転根絶連絡協議会等と連携した取組 ・参加体験型の交通安全教育、広報啓発活動等の各種飲酒運転根絶対策の推進 ■飲酒運転取締り資機材の整備及び保守 ■アルコール測定機器の整備 | 県単等 |

(3) これまでの改善案の反映状況

| |
|--|
| <p>計画通り進捗しており、前年同様、引き続き業務推進を図る。 また、二日酔いによる飲酒運転の防止を目的に早朝における飲酒運転取締りを強化及び二輪車取締り日を指定した二輪車取締りの強化を図る。</p> |
|--|

(4) 成果指標の達成状況

| 成果指標 | 基準値 | 現状値 | H28目標値 | 改善幅 | 全国の現状 |
|------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----|-------------------|
| 交通事故死者数 | 45人 (23年) | 36人 (26年) | 39人以下 | 9人 | 4,113人 (26年) |
| 参考データ | 沖縄県の現状・推移 | | | 傾向 | 全国の現状 |
| 交通人身事故発生件数 | 6,697件 (24年) | 6,664件 (25年) | 6,242件 (26年) | ↗ | 573,842件 (26年) |

| | |
|------|---|
| 状況説明 | <p>各種交通事故抑止対策を推進した結果、交通人身事故は6,242件(前年比-422件)と大幅に減少、交通事故死者数も36人(前年比-16人)と減少している。飲酒絡みの交通事故も人身事故が117件と前年に比べ17件減少、死亡事故も9件で1件減少はしているものの、飲酒絡み死亡事故の構成率は全国の約4倍と非常に高い。 今後、目的値達成に向け、交通事故に直結する違反の指導取締り強化や、各地域で開催されるイベントでの広報啓発活動、参加・実践型の交通安全教育等の取組を積極的に展開し、目標値の達成を図る。</p> |
|------|---|

3 取組の検証(Check)

(1) 推進上の留意点(内部要因、外部環境など)

| |
|---|
| <p>・平成26年に発生した交通死亡事故(34件36人)の特徴をふまえ、交通事故に直結する違反の指導取締り強化や、各地域で開催されるイベントでの広報啓発活動、参加・実践型の交通安全教育等の取組を積極的に展開する必要がある。</p> |
|---|

様式1(主な取組)

(2) 改善余地の検証(取組の効果の更なる向上の視点)

- ・飲酒運転根絶に向けた県民意識の更なる高揚を図る。
- ・違反傾向を分析した飲酒運転取締りの強化とともに、酒絡み物件事故等、事故発生状況の分析を詳細に行い、飲酒運転に関連した交通人身事故抑止対策を強化する必要がある。

4 取組の改善案(Action)

- ・関係機関・団体等との連携を一層緊密にして、飲酒運転根絶意識を広く県民に周知させるため、各種イベント等での広報啓発活動や交通安全教育等を効果的に推進する。
- ・各警察署管内における各種交通事故発生状況について、時間帯別、曜日別、態様別、発生場所の分析を基に、地域の実情に応じた交通指導取締りを実施する。